

教育情報コーナーからのお知らせ



全米プロスポーツ選手、オリンピックメダリスト、経営者、宇宙飛行士にいたるまで、幅広い指導とカウンセリングを行なっている、能力開発の専門家であるデニス・ウェイトリーの詩をご紹介します。日常の忙しさに、ついおろそかになっている大事なことに気づかされます。

「子どもの話に耳を傾けよう」

デニス・ウェイトリー

きょう、少し

あなたの子どもの言おうとしていることに耳を傾けよう。

きょう聞いてあげよう、あなたがどんなに忙しくても。

さもないといつか子どもはあなたの話を聞かなくなる。

子どもの悩みや、要求をきいてあげよう。

どんな些細な勝利の話も、どんなささやかな行いもほめて

おしゃべりを我慢して聞き、いっしょに大笑いしてあげよう。

子どもに何があったのか、何を求めているのか見つけてあげよう。

そして言ってあげよう、愛していると。毎晩毎晩。

叱ったあとは必ず抱きしめてやり、

「大丈夫だ」と言ってやろう。

子どもの悪い点ばかりあげつらっていると、

そうやってほしくないような人間になってしまう。

だが、同じ家族の一員なのが誇らしいと言ってやれば、

子どもは、自分を成功者だと思って育つ。



きょう、少し

子どもが言おうとしていることに耳を傾けよう。

きょう、聞いてあげよう、どんなに忙しくても。

そうすれば、子どももあなたの話を聞きに戻ってくるだろう。

「BEING THE BEST」 by デニス・ウェイトリー